

運動習慣、食習慣、栄養状態等のライフスタイルと健康 寿命との関連性

京都府立医科大学附属病院（以下、当大学）では、国民健康・栄養調査データと国民生活基礎調査データを用いてライフスタイルと健康寿命の関連性に関する調査研究を実施しています。この研究は実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

全国の国民健康・栄養調査データと国民生活基礎調査データを分析することで、一日の歩数、摂取食物や栄養素、喫煙、飲酒などのライフスタイルと健康寿命との関連性およびそれらの地域特性について明らかにし、地域に見合った健康増進政策へ活用することを目指します。

研究の方法

・対象となる方について

国民健康・栄養調査（2010～2022年）と国民生活基礎調査（2010～2019年まで3年毎）に回答された方。

・研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から2026年3月31日

・方法

国民健康・栄養調査データ（2010～2022年）と国民生活基礎調査データ（2010～2019年まで3年毎）の200万例のデータを用い、一日の歩数、摂取食物や栄養素、喫煙、飲酒などのライフスタイルと健康寿命の関連性を解明します。

・研究に用いる情報について

情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、一日歩数、運動・食事等の生活習慣、喫煙、飲酒、血液検査、摂取食物、摂取栄養素、加療中の傷病等、日常生活への影響の有無など

・個人情報の取り扱いについて

個人を特定する情報はすべて、外部と隔離された情報端末によって厳重に管理します。なお本研究の成果を学会や学術雑誌等で公表する場合や特許などを申請する場合には、個人が特定できないような形で情報を使用します。いかなる状況においても患者さんの情報が漏洩しないようプライバシーの保護に細心の注意を払います。データや分析結果は論文等の発表から10年保管し、適切に廃棄します。

・情報の保存および二次利用について

保存した情報を用いて将来新たな研究を行う際の貴重な情報として、前述の保管期間を超えて保管し、新たな研究を行う際の貴重な情報として利用させていただきたいと思いま

す。新たな研究を行う際にはあらためてその研究計画を医学倫理審査委員会で審査し承認を得ます。

研究組織

研究代表者

京都府立医科大学附属病院・循環器内科、京都府健康福祉部健康対策課

西 真宏

研究分担者

京都府立医科大学附属病院・循環器内科

的場 聖明

京都府立医科大学大学院・地域保健医療疫学、京都府健康福祉部健康対策課

長光 玲央

お問い合わせ先

本研究で使用する情報は、データ提供を受ける時点ですでに匿名化されており、拒否の申し出があっても情報を廃棄できません。この研究にご質問等がありましたら2023年12月31日までに下記の連絡先までお問い合わせください。

京都府立医科大学附属病院 循環器内科

西 真宏

TEL：075-251-5111

対応時間：月～金曜日 午前9時～午後5時